


道路に関する 山形県の取組みについて

平成26年11月26日

- 
1. 高速道路(無料区間)における休憩施設及び道の駅に関する取組み事例
 2. 高速道路を活用した地域活性化等に向けた取組み事例
 3. その他の取組み事例

1. 高速道路(無料区間)における休憩施設及び道の駅に関する取組み事例

- ・県内における高速道路の休憩施設配置状況
- ・道の駅「尾花沢」の事例
- ・山形県内の道の駅の状況
- ・EV充電器の設置状況
- ・Wi-Fiを利用した情報発信

■ 県内における高速道路の休憩施設配置状況

- ・山形自動車道には、約20～40kmの間隔※で休憩施設が配置されています。
- ・現在整備が進められている東北中央自動車道や日本海沿岸東北自動車道は、無料区間が多く休憩施設が計画されていないため、各市町で「道の駅」の設置検討が進められています。

※供用区間のPA(SAを含む)間隔は、全国平均で21km(高速道路便覧2013より)

▼山形県内の高速道路



▼山形県内の高速道路の休憩施設配置状況

路線名	山形県内の 予定路線延長 (未着手含む)	山形県内の休憩施設配置状況	
		箇所数	配置間隔
東北横断自動車道酒田線 (山形自動車道)	約131km	4	約20～40km
東北中央自動車道	約159km	1 ※道の駅のみ	—
日本海沿岸東北自動車道	約53km	0	—
県内合計	約343km	5	—

■道の駅「尾花沢」の事例

- ・道の駅「尾花沢」は、尾花沢新庄道路(尾花沢北IC)と国道13号の中間に位置し、相互からの乗り入れが可能な場所にあります。
- ・そのため、高速道路(無料区間)の貴重な休憩場所として機能しています。

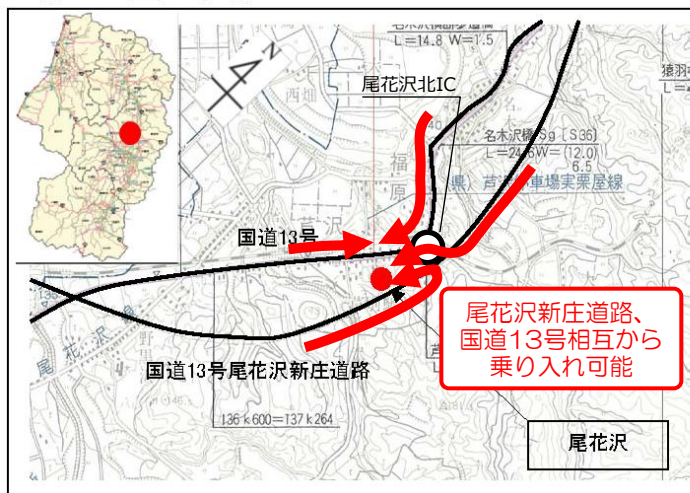
《「道の駅」の概要》

- 設置者：尾花沢市
- 所在地：山形県芦沢1195-1
- 路線名：一般国道13号
- 道路管理者：山形河川国道事務所
- 整備手法：一体型
- 管理・運営者：みちのく村山農業協同組合
- 供用：平成19年8月
- 全体面積：約15,410m²

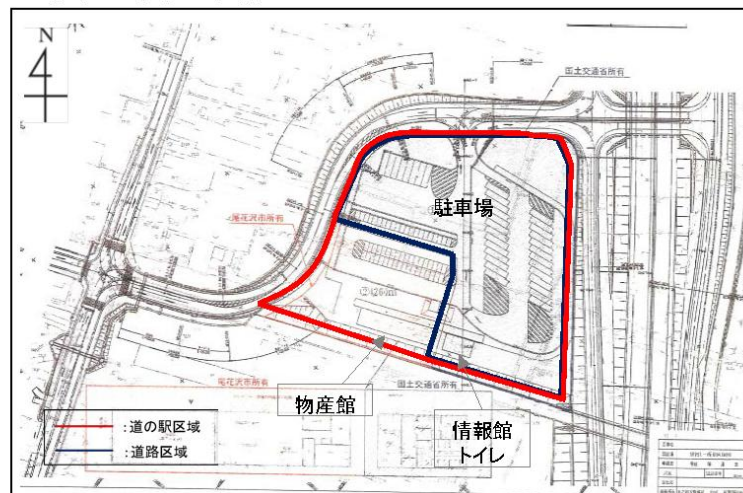
《全景写真》



《位置図》



《平面図》



■山形県内の道の駅の状況

- ・山形県内には17箇所道の駅があり、一般道の休憩施設として活用されています。
- ・今後、県内に新しい道の駅を整備することで、さらなる地域振興を図ります。

東北地方の道の駅の現状

▼山形県内の道の駅

▼登録状況

	登録駅数
青森県	27
岩手県	30
秋田県	30
宮城県	12
山形県	17
福島県	28
東北計	144
全国計	1030

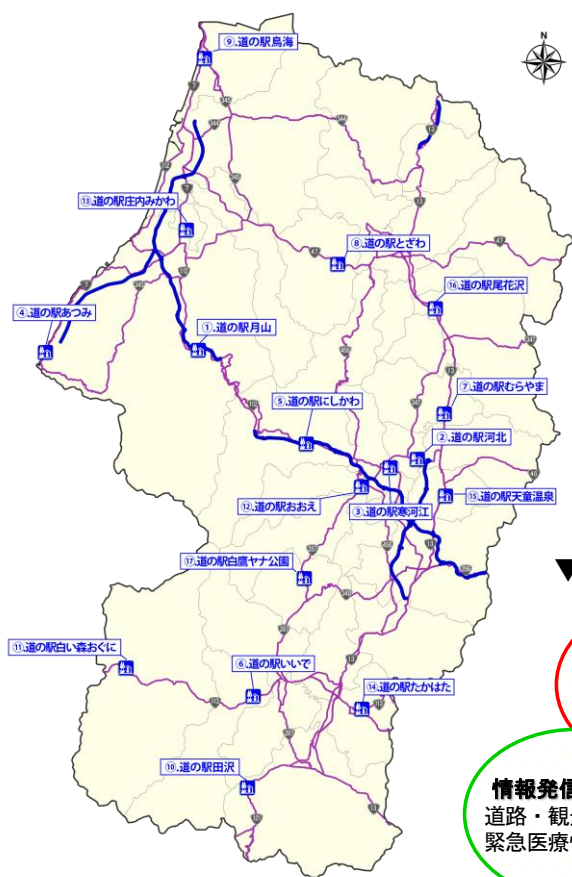
H26.4現在

▼「道の駅の機能」

休憩機能
駐車場・トイレ
(24H)

情報発信機能
道路・観光情報、
緊急医療情報など

地域連携機能
文化共用施設、
観光レクリエーション施設



山形県における道の駅整備方針

山形県版「道の駅」第2ステージの基本的考え方 (既存の道の駅含む)

- 「道の駅」機能の多様化
観光、地域経済、文化、防災、地域づくり・福祉
- 市町村 ～各々の「道の駅」の磨き上げ～
道の駅を核とした新たな地域振興施策の策定、
地域振興施設等の整備、地場製品の開発等
- 県、国交省 ～道の駅連絡会の活性化等
による連携施策の強化
統一イベント日の導入、広域的な地域情報・観光
情報の発信、交通事業者と連携した観光ツアー等
の企画立案

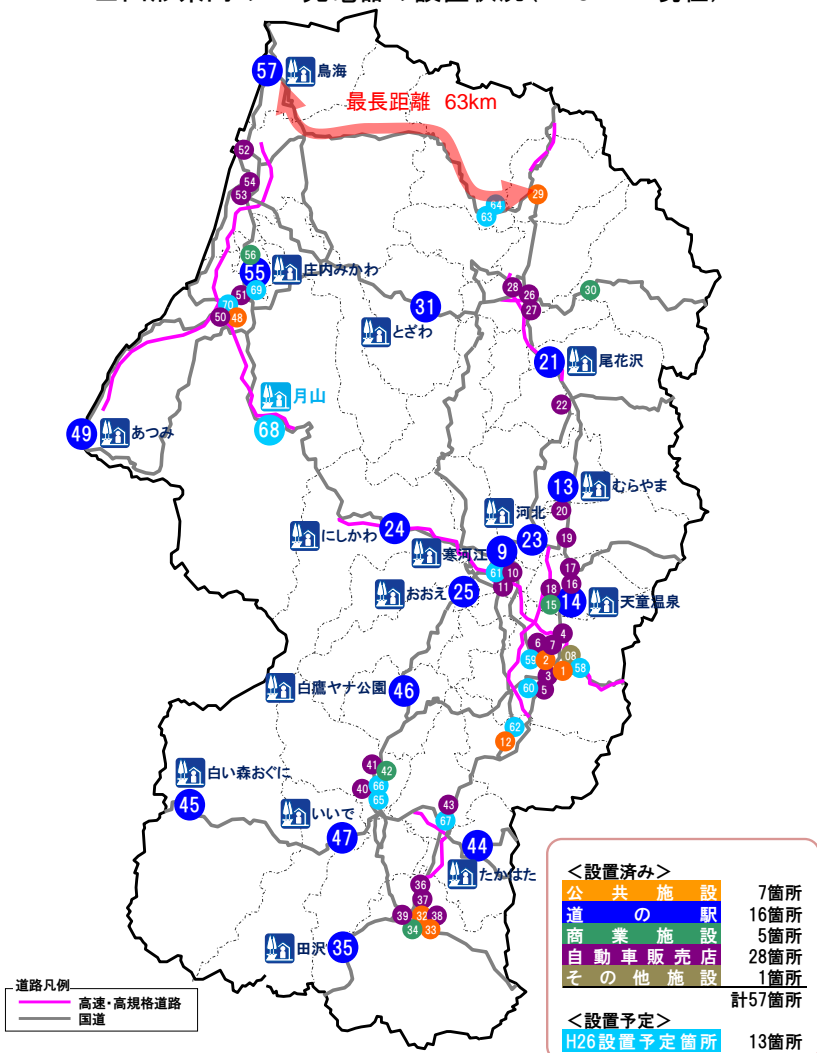
直轄高速(無料高速)の休憩施設を兼ねた 「道の駅」の計画的整備促進

- 東北中央自動車道、日本海沿岸東北自動車道
の休憩施設の国交省要望
- 米沢中央IC周辺に計画中的「道の駅」を
モデルケースに具体的検討

EV充電器の設置状況

・山形県内には現在EV充電器が57箇所あり、道の駅では16箇所を設置されています。

■山形県内のEV充電器の設置状況(H26.11.1現在)



出典：山形県資料

■県内道の駅におけるEV充電器の設置状況(H26.11時点)

- ・17駅中16駅に設置済(設置率94%)
- ・残る1駅においても平成26年度中に設置予定

→ 県内道の駅におけるEV充電器の設置率は今年度中に100%になる見込み

▼EV充電器の設置例



出典：山形県資料

- ・県内の設置箇所間の最長距離は約60km ※1
- ・EVの航続距離は90～200km ※2程度であるため、県内の周遊が十分に可能

※1 金山町役場～道の駅鳥海 63km

※2 出典：駐車場等への充電施設の設置・配置に関する

実証実験による調査業務 報告書の概要 国土交通省

■Wi-Fiを利用した情報発信

・道の駅において、無料でWi-Fiを利用できる環境づくりに取り組んでまいります。

※Wi-Fi・・・無線LANの規格の一つ

▼情報発信イメージ

- ・「フリーモバイル」に接続する際に必ず最初に表示する画面です。
- ・各種端末に対応。接続時に自動判別し、多言語で言語別のコンテンツを表示させます。(日・英・中・韓)
- ・30分毎にWiFiセッションOFF、強制的に再接続させ、ヘビーユーザ、不正利用を防ぎます。(更新時間は任意に設定可)

道路交通情報

防災情報(こちら防災やまがた)

山形道の駅連絡会

総合観光情報

農産物・グルメ情報

個別情報(独自に設定)

上段のアイコンをクリックすると「道路交通情報」、「大雨、降雪予想、災害時の緊急情報」、さらに、「県内17駅の道の駅情報」が得られます。

下段のアイコンをクリックすると県内の「総合観光情報」、「農産物・グルメ情報」が得られ、さらに、各道の駅が独自に情報発信することも可能です。

出典
:山形県資料

2. 高速道路を活用した地域活性化等に向けた取組み事例

- ・寒河江スマートICの24時間化
- ・救急医療に関する取組み

■寒河江SAスマートICの24時間化

- ・寒河江SAスマートICについては、平成26年6月より24時間運用を開始しており、夜間の利用が可能になることで、企業活動や救急搬送等へ寄与しています。

▼寒河江SAスマートIC24時間化広報チラシ

**寒河江SAスマート
インターチェンジ**

24時間 運用開始します！

6/1(日) 午前6時より

**深夜・早朝もOK！
より便利に！！**

●利用対象車
車長12.0m以下でETC車載器搭載の全車

●スマートICの出入口では必ず一旦停止してください。

寒河江SAスマートIC

寒河江SAスマートインターチェンジ地区協議会

▼寒河江SAスマートICの設置経緯

平成16年9月	寒河江SAスマートIC社会実験協議会設立 協議会委員:15名で組織
平成16年12月	社会実験開始利用時間:午前7時~午後8時
平成17年9月	9月9日からは、午前6時~午後10時に拡大
平成18年1月30日	10万台達成
平成18年8月	寒河江SAスマートインターチェンジ地区協議会設立
平成18年10月	恒久設置が決定
平成20年5月1日	50万台達成
平成22年4月15日	100万台達成
平成23年6月22日	200万台達成
平成25年11月5日	300万台達成
平成26年6月1日	24時間運用開始

▼記念式典の状況



■ 救急医療に関する取組み

- ・山形自動車道に平成14年11月に設置された救急車退出路は、県立中央病院への迅速な救急搬送に寄与しています。
- ・高速道路での事故や救急事案に迅速に対応できるよう、県内の高速道路におけるドクターヘリのランデブーポイント※の確保に向けて調整を進めています。

※ランデブーポイント（ドクターヘリの場外臨時離着陸場）

▼山形自動車道の救急車退出路(山形市青柳)



運用開始から平成25年度末まで(11年5ヶ月)の累計利用台数は7,895回であり、月平均57台(最大81台、最小31台)の利用となっています。

▼高速道路におけるランデブーポイントの設置に向けた進め方

- 平成26年8月に行われた「ドクターヘリ運行調整委員会」において、県医療担当部局から高速道路へのランデブーポイントの設置について提案
- 山形県内高速道路のIC近傍、SA・PAの駐車スペース等を想定
- 職員が常駐していない施設もあることから、運用方法や安全確保の面での課題を解消した上で、東日本高速道路(株)、県警、各消防本部、基地病院等との間で、今年度内の協定締結、設置に向けた調整を進めています。

▼参考 県内の道の駅のランデブーポイント指定状況(H26.8)

県内 計	762箇所	
うち、県内の道の駅	4箇所	尾花沢、いいで、 白い森おぐに、鳥海

出典：山形県病院事業局資料

3. その他の取組み事例

- ・国道287号(白鷹町大瀬)地すべり災害に関する山形県HPでの情報提供
- ・地図サイトを活用した道路工事・規制情報の提供
- ・事故危険箇所対策の取組み状況
- ・通学路安全対策の取組み状況

■ 国道287号(白鷹町大瀬)地すべり災害に関する情報提供

- ・一般国道287号(白鷹町大瀬地内)において、平成26年3月に地すべり災害が発生し、全面通行止めとなりました。
- ・現在、12月10日の全面通行止め解除(片側通行の開始)に向けて、全力をあげて取り組んでいます。
- ・山形県HPにおいて、復旧に向けた取り組みに関する各種情報を提供しています。

▼ 通行止め位置と迂回路



▼ 山形県HPで情報提供している内容

	タイトル	情報提供の内容
1.	概況	地すべりの発生日時及び状況、位置図、被災写真
2.	迂回路	現在の迂回路の状況、迂回路交通量、迂回路対策工事
3.	調査・解析	技術検討会議の実施状況、調査・解析の状況
4.	災害復旧状況	地すべり対策工事の全体概要、災害査定、現在の復旧工事の状況
5.	視察・要望	知事・国会議員の視察状況、国等関係機関への要望

▼ 災害の状況(道路舗装の亀裂)



出典：山形県HP

▼ 復旧工事の状況 (最上川沿いのよう壁の施工状況)

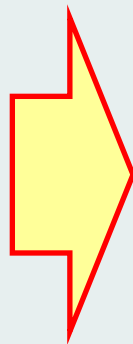


■ 地図サイトを活用した道路工事・規制情報の提供

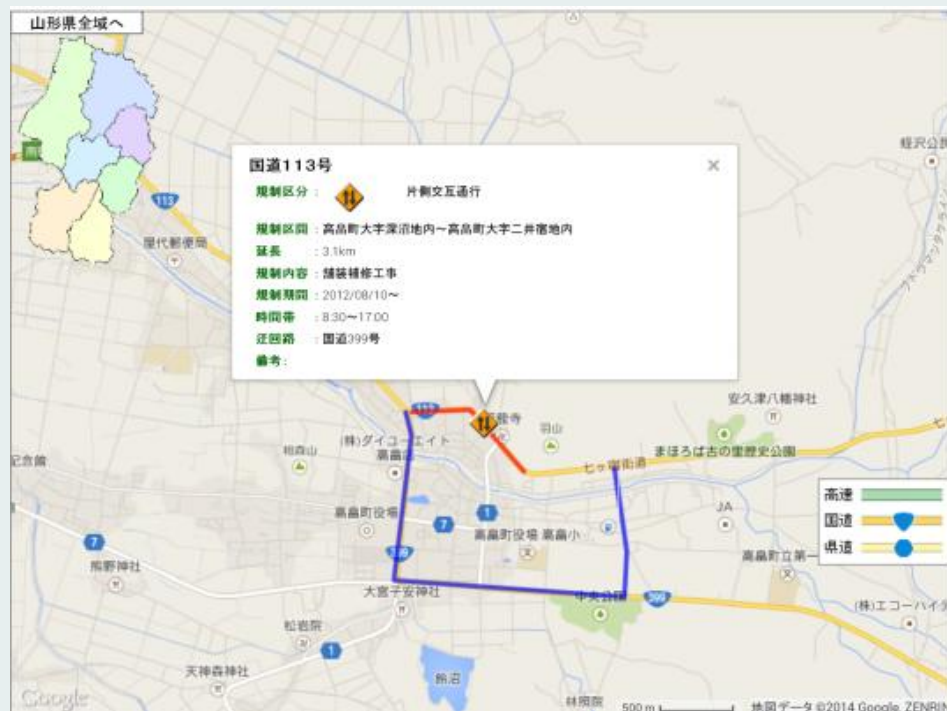
- ・道路規制情報(工事情報)が利用者にとって分かりやすいものとなるよう、地図サイトを
活用した情報提供の仕組みづくりに取り組んでいます。

【現在のHP】

路線名	規制区間	原因	規制内容	期間	時間帯	迂回路
国道287号	河北町谷地中央 外地内谷地橋外11橋 L=100.00m	橋梁点検業務委託	片側交互通行	H26.10.28~H26.12.26	8:30~17:00	
国道287号	西村山郡河北町天満地内 L=108.00m	歩道工事	片側交互通行	H26.10.30~H26.12.25	8:30~17:00	
国道287号	西村山郡河北町谷地地内 L=92.00m	橋梁補修工事	片側交互通行	H26.11.1~H27.1.30	8:30~17:00	
国道287号	西村山郡朝日町大字杉山地内 L=220.00m	道路改良工事	片側交互通行	H26.8.25~H27.3.31	終日	



【運用イメージ(平成27年度運用開始予定)】



地図画面で規制情報を確認できるため、利用者が自分が知りたい地域、
路線の情報を閲覧しやすい。

一覧表から路線名・住所をもとに位置図を確認する必要がある
ため、路線名に不慣れな利用者にとっては閲覧しにくい。

出典:山形県資料

出典:山形県道路規制情報HP

■事故危険箇所対策の取り組み状況(1/2)

・事故危険区間対策事業とは

<山形県の交通事故情勢>

山形県内での交通事故は、減少傾向にありますが、未だ年間約9千人の方が交通事故により負傷し約40名の方が事故により亡くなっています。



<小規模な予算で即効性のある対策を実施>

山形県では、交通事故を減らすために即効性のある簡易工事(路面表示、カラー舗装等)を実施していきます。



<新たな取組方法を導入>

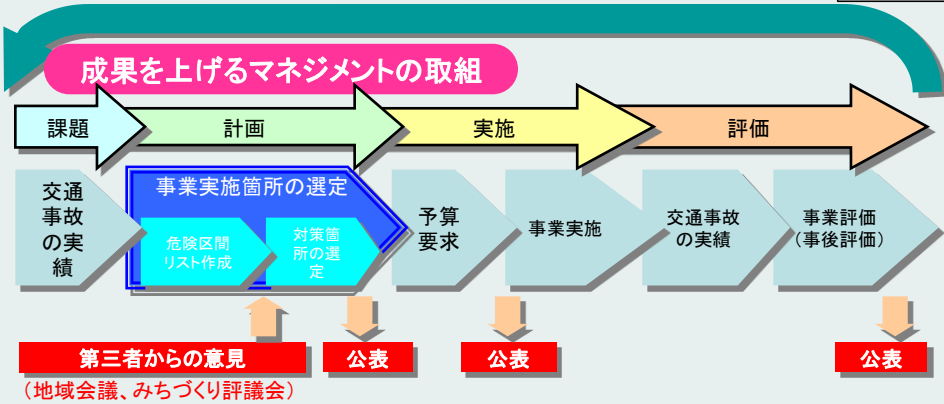
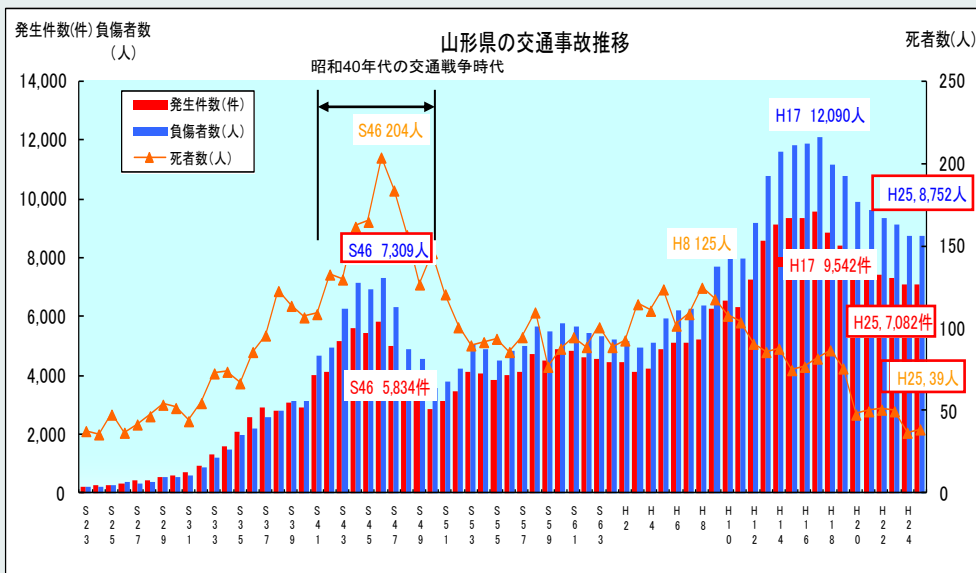
最大の効果を得られるよう**マネジメントサイクル**を導入して進めます。

- ・区間選定は、交通事故データと第三者の意見を基に決定します。
- ・対策工法は、地域と共に検討します。
- ・対策後の効果を交通事故のデータで評価します。
- ・評価結果を踏まえ、課題を明らかにし、次の対策に生かします。

透明性を高めながら事業を展開します。

- ・事業箇所の選定経過と結果、事業実施後の評価を公表します。

▼山形県交通事故推移



▼事故危険区間対策数一覧

年度	対策数	地域別内訳			
		村山	最上	置賜	庄内
H23	18	11	1	3	3
H24	25	16	2	5	2
H25	21	13	2	3	3
H26	22	13	0	5	4
H27	22	14	0	3	5

歩道整備については、道路中期計画に則り、通学路に指定された路線で、歩道が未整備で危険な箇所へ計画的に歩道を設置していきます。

■ 事故危険箇所対策の取り組み状況(2/2)

- ・平成27年度は、県内で22区間を選定し対策を進め、併せて過年度の対策効果を新しい事故データで評価していきます。

▼平成27年度事故危険区間対策候補箇所 選定経過

総合支庁毎に地域会議を開催し、警察・地元・関係機関とともに対策箇所を選定し対策内容を検討しました。

各地域別 区間選定							箇所数
公所名	選定会議開催日	会議参加者	4年間の事故件数	路線名	箇所	備考	
村山 (本庁舎)	8/29	山形地区交通安全協会専務理事 上山地区交通安全協会専務局長 山形地区安全運転管理者協議会専務局長 (公財)山形県トラック協会業務部次長 (一財)山形県自家用自動車協会専務理事 山交バス株式会社安全指導課長 山形市道路維持課主幹 上山市建設課主査 天童市建設課主任技師 山形警察署交通第一課長 天童警察署交通課長	18	(主)山形天童線	山形市落合町	06-000754T	12
			17	(国)458号	上市市朝日台外	06-005669T	
			15	(主)山形上山線	山形市吉原外	06-000145T	
			13	(主)天童大江線	天童市交江外	06-103749K	
			12	(主)山形朝日線	山形市城西町	06-104060K	
			15	(主)山形停車場線	山形市香澄町	06-103651K	
			13	(主)山形山辺線	山形市西田	06-000305T	
			13	(主)山形上山線	山形市清住町外	06-101146K	
			14	(主)山形朝日線	山形市桜町外	06-103681K	
			13	(主)山形天童線	山形市青柳	06-103715K	
			12	(主)山形上山線	山形市若宮	06-103660K	
			12	(主)山形停車場線	山形市十日町	06-000490T	
村山 (西庁舎)	8/27	寒河江警察署交通課交通係長 寒河江市市民生活課長 朝日町総務課主幹兼防災係長	12	(国)287号	朝日町宮宿	06-101602K	2
			14	(国)287号	寒河江市柴橋	06-006653T	
置賜 (本庁舎)	7/31	米沢警察署交通課交通規制係長 南陽警察署交通課交通係長 米沢市地区委員会委員長 高島町生活環境課生活安全係長 米沢地区交通安全協会会長 南陽地区交通安全協会会長 外	20	(一)南陽川西線	南陽市郡山	06-002030T	2
			13	(国)399号外	高島町高島	06-100332K	
置賜 (西庁舎)	7/10	長井警察署交通課交通主任 長井地区交通安全協会会長 長井地区安全運転管理者連絡協議会	16	(国)287号	長井市歌丸	06-006018T	1
庄内	8/25	酒田市建設部土木課 酒田市民部まちづくり推進課長 酒田警察署交通課交通規制係長 外	13	(主)酒田鶴岡線	酒田市錦町	06-103841K	5
			13	(国)112号	鶴岡市高見台	06-102706K	
	18	(主)鶴岡羽黒線	鶴岡市家中新町	06-001918T			
	12	(主)鶴岡羽黒線	鶴岡市家中新町(2)	06-102342K			
8/28	鶴岡市建設部土木課課長補佐 鶴岡市民部防災安全課主幹 鶴岡警察署交通課交通規制係長 鶴岡地区交通安全協会会長 鶴岡地区安全運転管理者協議会会長 鶴岡市町内会連合会会長	16	(一)たらのき代鶴岡線	鶴岡市城南町	06-001110T		
							22

- ▼暫定評価 H23事故危険区間対策事業(18区間)
- ・概ね全区間で事故件数の減少が確認されました。
- ・今後も最新事故データで効果検証し、さらなる事故減少対策を実施していきます。

(主な区間の評価)

公所名	対策箇所	主な対策内容	整備効果	
			事故件数 ※	その他
村山	(国)348号外	ブロック&ポールで上下車線分離	5削減 (28→15)	右折事故 10削減
村山	(一)下原山形停車場線外	カー舗装	3削減 (9→6)	追突事故 3削減
西村	(主)天童大江線	カー舗装、反射板設置	2削減 (6→5)	出会頭事故 5削減
置賜	(一)米沢環状線外	カー舗装、ドットライン	8削減 (13→2)	追突事故 8削減
庄内	(一)面野山鶴岡線	カー舗装、ドットライン	3削減 (11→8)	出会頭事故 6削減
庄内	(主)鶴岡羽黒線	カー舗装、ドットライン	4削減 (5→3)	右左折事故 10削減

※事故件数は対策前の単年度あたりの事故件数(4年平均)と対策後事故件数(H24年度)を比較しています

▼主なH23対策内容

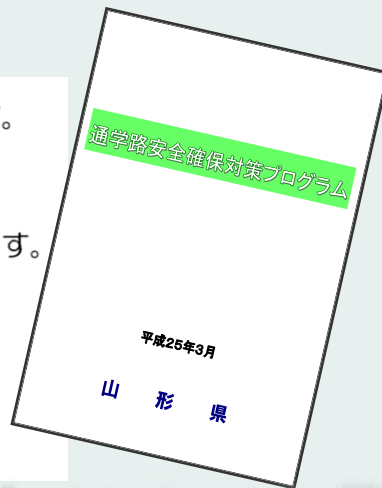


■通学路安全対策の取り組み状況

- ・平成25年3月に策定した「通学路安全確保対策プログラム」に基づき、学校や警察と連携した合同点検及び対策を、継続的に進めています。

▼山形県プログラムの概要

1. 関係機関が連携・一体となって通学路の安全確保に努めます。
2. 平成25年度末までに、緊急的な対策を実施します。
3. 緊急的な対策実施後も、効果検証を行い次の対策に生かします。
4. 平成25年度以降も、継続的に合同点検を実施します。
5. 歩道整備等の恒久的な対策も、推進します。
6. 冬季においても、通学児童の安全対策を推進します。



▼点検及び対策の実施状況

点検年度	対策箇所	うち道路	うち県管理	対策済	予定
H24年度点検	630	562	224	213	11
H25年度点検	486	397	139	106	33
H26年度点検	247	225	95	H26は、8月末現在	



H26年度における点検状況

▼市町村における推進体制の構築

地域の実情に応じた通学路点検を継続して実施してもらうため、市町村毎の推進体制の構築と対策プログラムの策定を、教育庁と連携して要請していきます。

▼対策の実施例と効果検証結果

東根市 長瀬地内 (一) 長瀬野田線



幅員	W = 1.4 + 3.8 + 0.9		
路肩構成	側溝 0.65 + 緑 0.60 + 外側線 0.15		
離隔距離	対策前	対策後	効果
車両位置(m)	0.40	0.37	▲ 0.03
歩行位置(m)	▲ 0.71	▲ 0.99	▲ 0.28
期待離隔(m)	1.11	1.36	0.25 123%
速度低減	対策前	対策後	効果
速度(km/h)	38.1	36.6	3.9%